

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13 26	職員各々が利用者様の体調変化による計画変更や業務対応に対する作業にかかわる意識が希薄に感じられる。	①各利用者の援助計画に沿った介護の提供を目指す。 ②職員は個人の計画を把握しておく。 ③その時の体調の変化に適した援助計画の作成とその実施。	①本人・家族・管理者・担当職員等の意見が反映された援助計画が作成できるように行程を見直す。 ②申し送りや会議、研修にて目標設定の機会を多くとることで意識付けをする。	12か月
2	4 35	避難訓練時、消防団との訓練を実施できず、地域との協力体制が不十分である。また、水害時(台風)や地震時の避難訓練ができていない。	①避難訓練時、地域の方々の協力を得ていく。 ②水害時(台風)、地震時の避難訓練の計画・実施を設ける。	①運営推進会議に参加している役場職員、町内会長、地域住民の代表、入居者の家族代表等に参加を促していく。 ②月1回、夜間火災避難訓練を『水害や地震時の避難訓練』に変更して実施していく月を設ける。(年2回→水害(台風)1回、地震災害1回)	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。